

# 徳島経済レポート

No.451 2022. 2. 1

公益財団法人 徳島経済研究所

## 最近の県内景況

景気は徐々に改善されつつあったが、  
オミクロン株の急拡大で今後の影響が懸念される

### 概況

昨年秋以降県内の景況は、感染者の減少により徐々に改善傾向がみられ、個人消費、生産、雇用情勢などで持ち直しの動きがみられていた。しかし本年1月に入り県内でオミクロン株による感染が急拡大しており、今後の景気への悪影響が懸念される。

鉱工業生産(11月)をみると、季節調整済指数は103.9で前月に比べ0.9%低下、前年比(原指数)は1.4%上昇した。季節調整済指数は、ウェイトの大きい化学のほか、電気機械や金属製品、窯業・土石製品などが前月を下回った一方、はん用・生産用・業務用機械やプラスチック製品、輸送機械、鉱業などが前月を上回った。

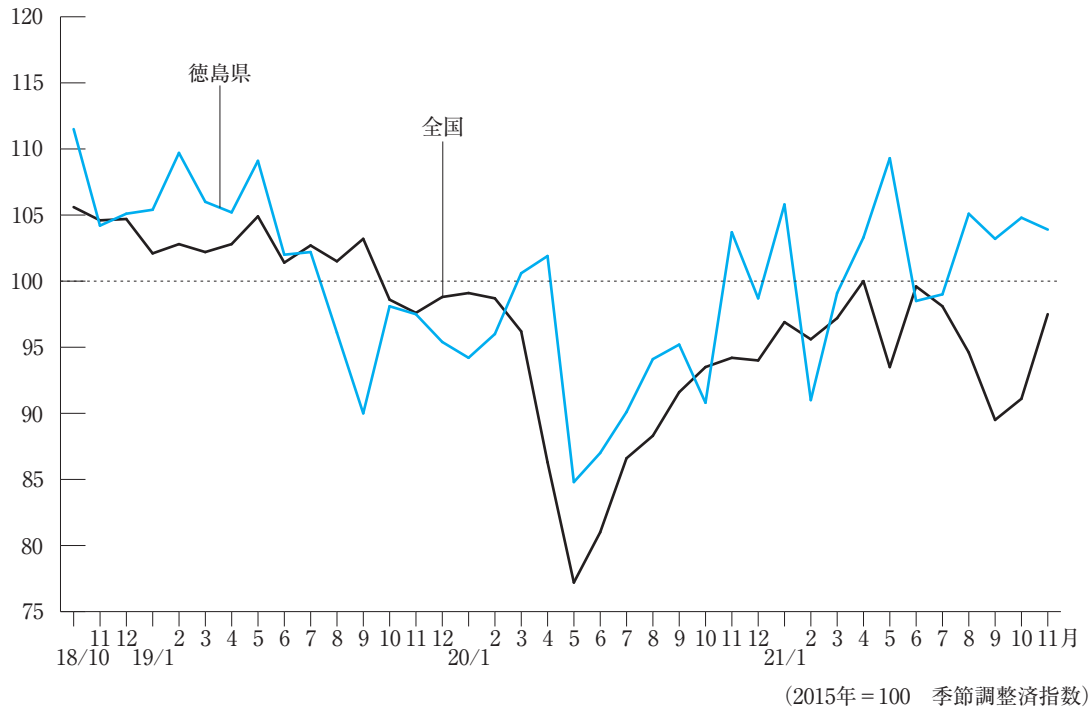
大型小売店・専門量販店販売額(12月)をみると、外出機会の増加によりバッグや靴、化粧品などが堅調に推移したほか、下旬から月末にかけては食料品などに動きがみられた。また新型コロナウイルス感染が拡大していた前年に比べ、年末年始の帰省客も多くみられ、大型店を中心に売上げ、入店客数ともに持ち直し傾向が続いている。旅行(12月)は、国内旅行は引き続き例年を大幅に下回る予約状況が続いたものの、新型コロナウイルス感染者数が落ち着いていたことや、応援割などによる需要喚起策により、県内および近隣県を中心とした旅行や出張手配の動きがみられ、対前月で予約は増加した。自動車販売(12月)は、登録車、軽自動車とも減少し、登録台数(含む軽)は1,782台で前年比8.6%減となった。

新設住宅着工戸数(12月)は、持家が前年比14.7%減、貸家が同73.5%減、分譲が同70.2%減となり、総戸数は同37.2%減の203戸となった。公共工事請負金額(12月)は、「県」が前年比30.1%増となった一方、「国」が同65.7%減、「市町村」が同24.6%減、「独立行政法人等」が同93.8%減となり、全体では同14.5%減の63億90百万円となった。

雇用関連指標をみると、有効求人倍率(12月、季節調整済)は、前月比横ばいで1.23倍となった。なお、雇用保険受給者実人員数(12月)は前年比15.0%減少で、6か月連続の減少となった。

企業倒産(12月)は、件数1件、負債総額は10百万円だった。

## 鉱工業生産指数（徳島県、全国）



## 徳島県(11月)

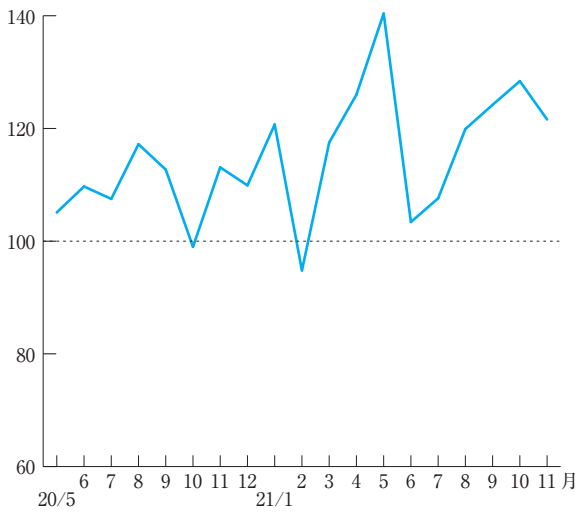
徳島県の11月(速報値)の鉱工業生産指数は、103.9(季節調整済)で前月比0.9%低下、原指数は105.8で前年比1.4%上昇となった。

季節調整済指数の内訳をみると、前月比で上昇したのは全15業種のうち10業種で、はん用・生産用・業務用機械(28.1%増)、プラスチック製品(15.4%増)、輸送機械(15.2%増)、鉱業(5.5%増)など。一方、低下した業種は、金属製品(19.5%減)、化学(5.3%減)、窯業・土石製品(5.1%減)、電気機械(1.9%減)など。

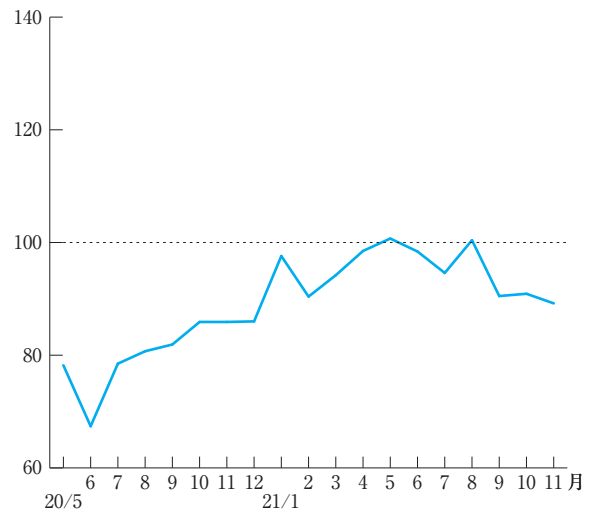
原指数の内訳をみると、前年比で上昇したのは全15業種のうち11業種で、家具(28.9%増)、鉱業(15.6%増)、化学(8.2%増)、電気機械(6.4%増)など。一方、低下した業種は、はん用・生産用・業務用機械(38.8%減)、金属製品(11.2%減)、窯業・土石製品(10.7%減)、食料品・飲料・飼料(3.4%減)。

業種別鉱工業生産指数 (カッコ内数字は、全体を 10,000 としたウエイト) (2015 年 =100 季節調整済指数)

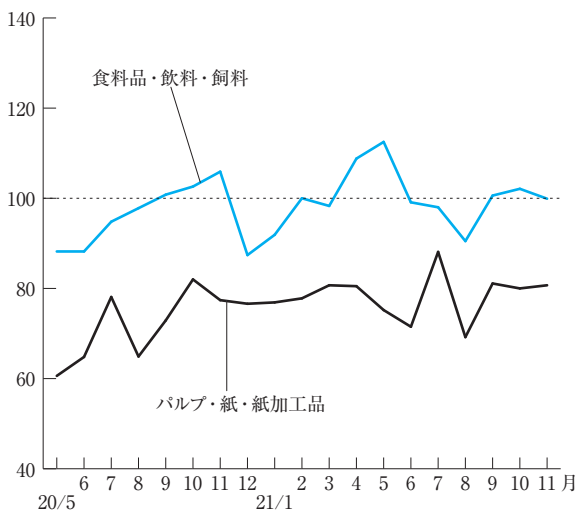
化学 (3,681.0)



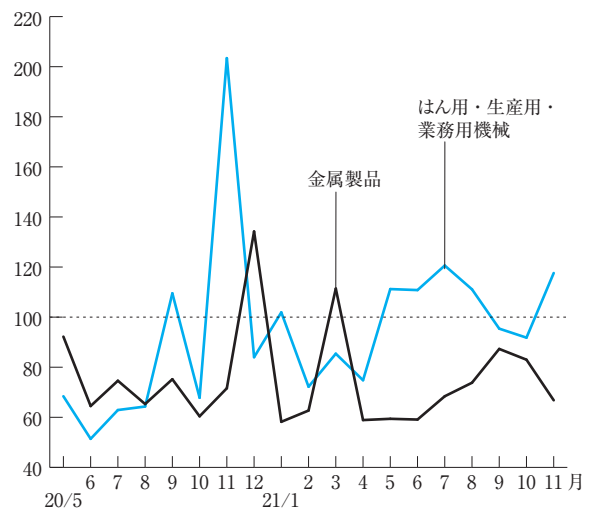
電気機械 (2,888.8)



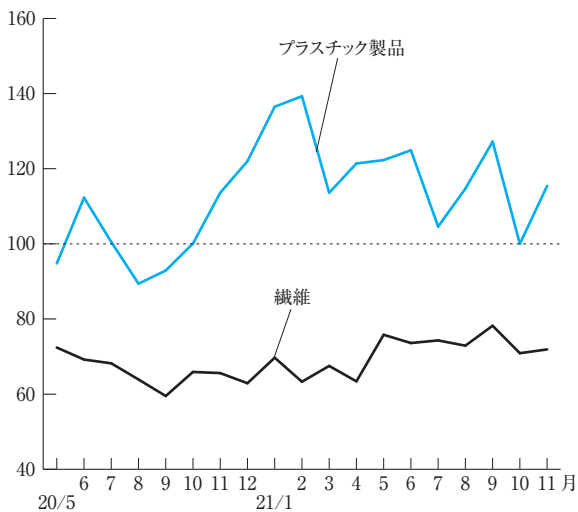
食料品・飲料・飼料 (703.4)  
パルプ・紙・紙加工品 (516.2)



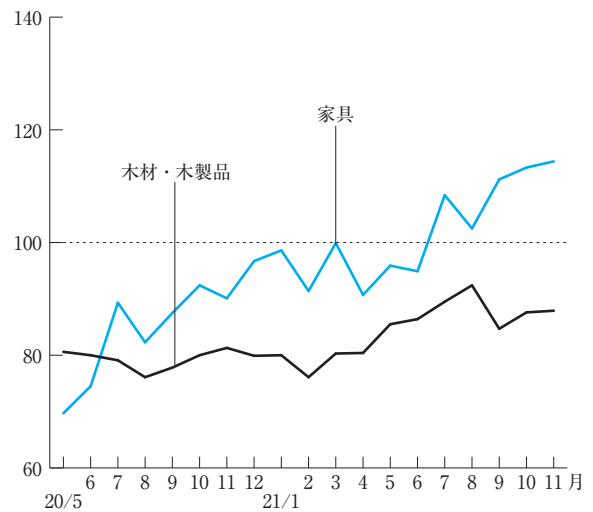
はん用・生産用・業務用機械 (558.7)  
金属製品 (309.7)



プラスチック製品 (247.0)、繊維製品 (99.3)

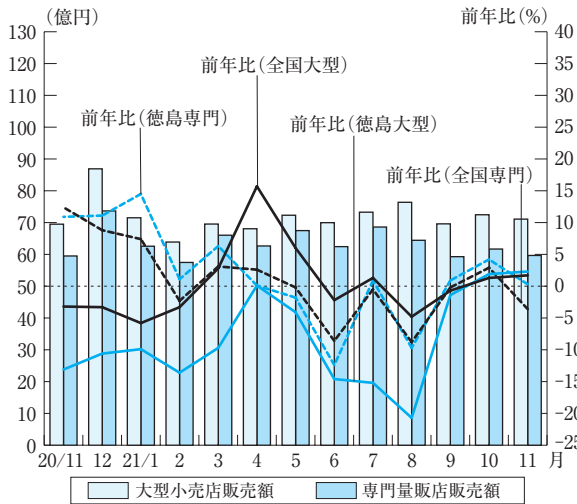


木材・木製品 (157.8)、家具 (134.9)



資料：徳島県統計データ課

大型小売店・専門量販店販売額



資料：四国経済産業局

や洗濯機、掃除機などは引き続き低調で、売上は前年を下回った。食料品は、精肉や鮮魚は前年を下回ったものの、総菜や冷凍食品は引き続き堅調だった。また、年末年始の手土産としてのギフト需要もみられ、全体の売上は前年を上回った。

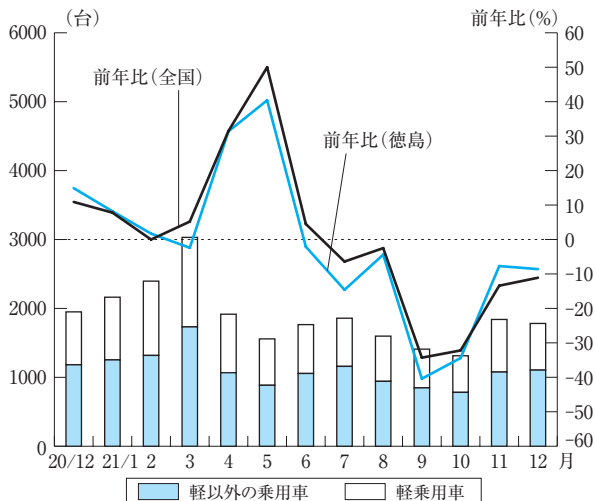
なお1月については、年明けから3連休(1/8～1/10)までは入店客数、売上げともに前年を大きく上回っていたものの、中旬以降は新型コロナウイルス(オミクロン株)の感染が急拡大している影響により、持ち直しの傾向が鈍化している。

旅行業

12月の旅行需要は、国内旅行は引き続き例年を大幅に下回る予約状況が続いたものの、新型コロナウイルス感染者数が落ち着いていたことや、応援割等による需要喚起策により、県内および近隣県を中心とした旅行や出張手配の動きがみられ、対前月で予約は増加した。海外旅行はオミクロン型の確認による各国の入国制限や規制再導入から予約のない状態が続き、国内・海外旅行を合わせた個人旅行全体の取扱高は、引き続き例年を大幅に下回って推移した。

1月以降については、国内旅行は年明けからのオミクロン型の感染急拡大による都道府県へのまん延防止等重点措置の適用拡大やとくしまアラートの発動による応援割の停止等から、新たな予約が急速に減少している。海外旅行については、各国による入国制限等から引き続き予約のない状態が続いている。

自動車販売



資料：自動車販売店協会・軽自動車協会

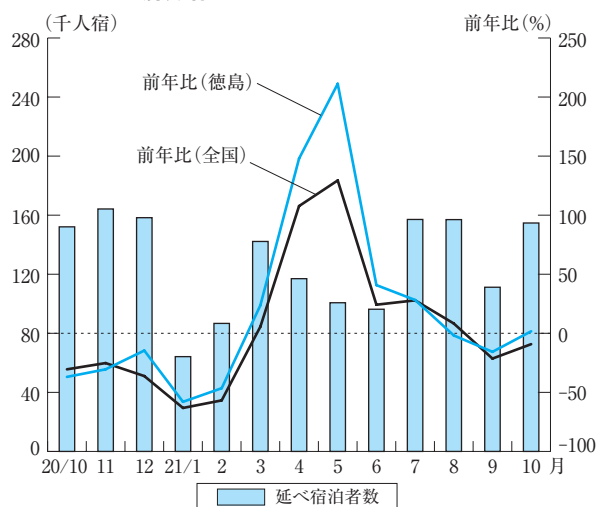
12月の小売商況は、外出機会の増加によりバッグや靴、化粧品などが堅調に推移したほか、下旬から月末にかけては食料品などに動きがみられた。また新型コロナウイルス感染が拡大していた前年に比べ、年末年始の帰省客も多くみられ、大型店を中心に売上げ、入店客数ともに持ち直し傾向が続いている。

品目別の内訳をみると、衣料品は、中旬から中旬にかけて気温が下がらず動きが鈍かったものの、下旬の気温低下や歳末セールなどへの反響があり、売上げは前年をやや上回った。身の回り品・雑貨は、化粧品や靴、生活雑貨が堅調だったほか、キャリーバッグなどにも引き続き動きがみられ、売上は前年を上回った。家電は、下旬の気温低下に伴いエアコンに動きがみられたものの、前年からの反動減などによりテレビ

12月の自動車販売は、登録台数(含む軽)は前年比8.6%減の1,782台となった。

内訳をみると、普通車(3ナンバー)は605台で前年比17.6%減、中小型車・大衆車は500台で同11.6%増となり、登録車合計は1,105台で同6.5%減となった。また、軽自動車は677台で同11.8%減であった。

### ホテル・旅館



資料：国土交通省「宿泊旅行統計」(全宿泊施設)

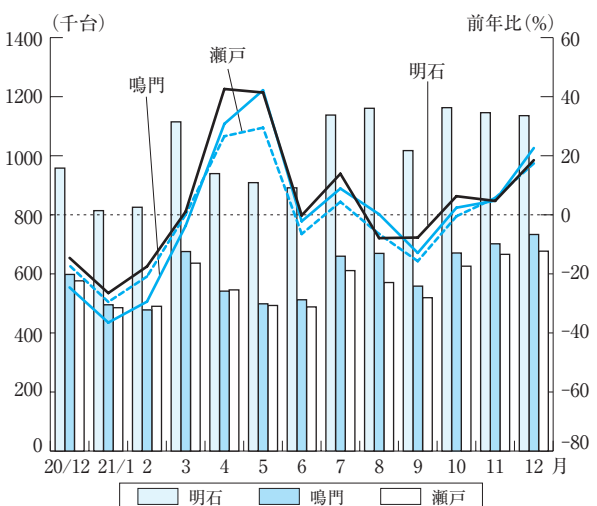
12月の徳島市内の主要ホテル・旅館業をみると、感染状況が落ち着いていたことから、出張機会の増加やスポーツイベントの開催、帰省客の宿泊予約によりビジネス・観光需要ともに持ち直しの動きが強まり、稼働率は前年を上回った。

宴会・飲食部門は、飲食を伴う会議・会合の中止や延期、宴席の自粛などにより極めて厳しい状況が続いている。

一方1月については、年明けからのオミクロン株の感染急拡大により、団体予約のキャンセルやとくしまアラートの発動による応援割の新規予約の一時停止等から観光需要は落ち込み、持ち直しの動きが鈍化している。

(宿泊旅行統計【全宿泊施設】をみると、10月の徳島県の延べ宿泊者数(第2次速報)は155千人泊で、前年比1.7%増(全国平均は同9.2%減)となった。)

### 本州四国連絡道路交通量

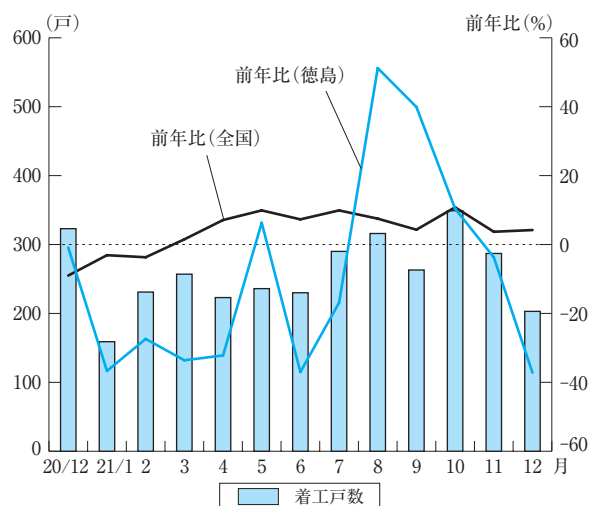


資料：本州四国連絡高速道路

12月の本州四国連絡道路の交通量をみると、明石海峡大橋は前年比18.5%増、大鳴門橋は同22.6%増、瀬戸大橋は同17.4%増となった。

(2021年4月～2021年12月の交通量累計は、明石海峡大橋、大鳴門橋、瀬戸大橋の順に、前年比9.2%増、同8.2%増、同4.3%増)

### 住宅投資

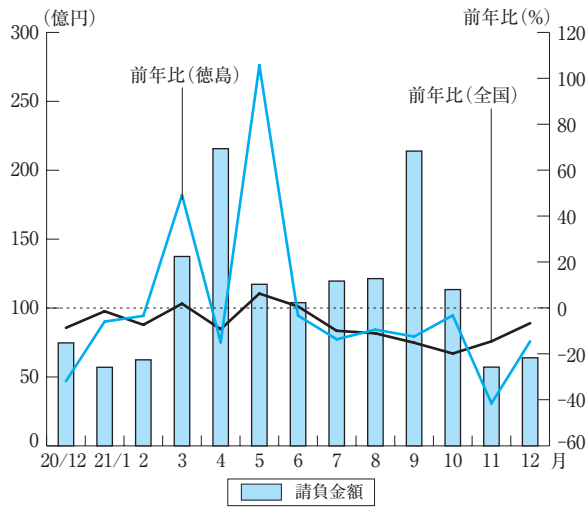


資料：国土交通省

12月の新設住宅着工戸数をみると、総戸数は前年比37.2%減の203戸となった。

利用関係別では、持家は前年比14.7%減の162戸、貸家は同73.5%減の13戸、分譲は同70.2%減の25戸であった。総床面積は22,944㎡で、同31.1%減少した。

公共工事

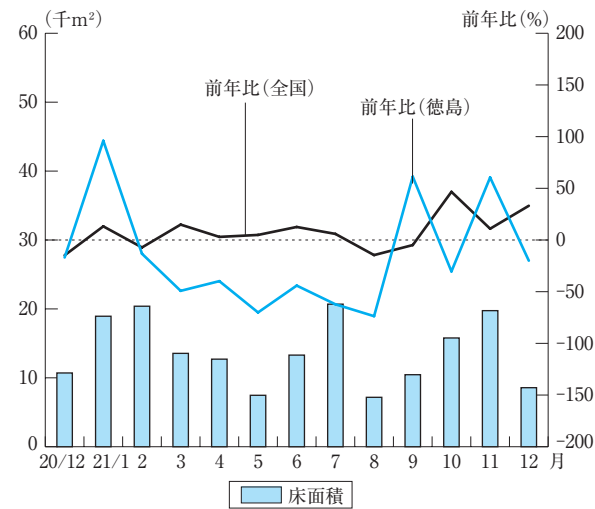


資料：西日本建設業保証(株)

12月の公共工事（西日本建設業保証徳島支店調べ）をみると、請負件数は、前年比23.9%減の233件、請負金額は同14.5%減の63億90百万円となった。

発注者別にみると、「県」は42億57百万円で前年比30.1%増、「市町村」は16億54百万円で同24.6%減、「国」は4億22百万円で同65.7%減、「独立行政法人等」が48百万円で同93.8%減となった。

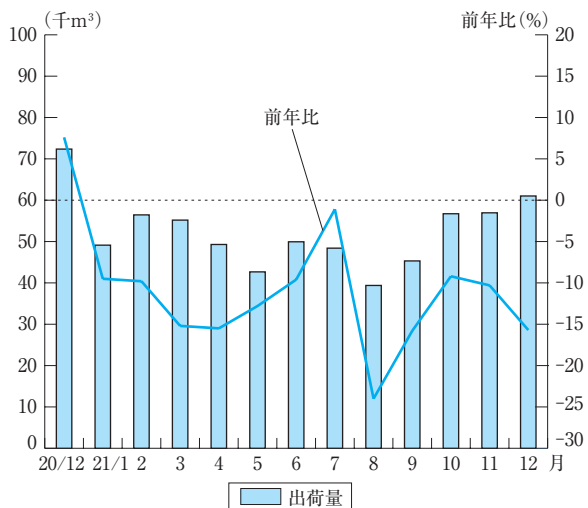
非居住用建築着工床面積



資料：国土交通省

12月の非居住用建築着工床面積(店舗、工場等)は、前年比20.0%減の8,568㎡で、工事費予定額は同26.0%減の23億17百万円となった。

生コン出荷量

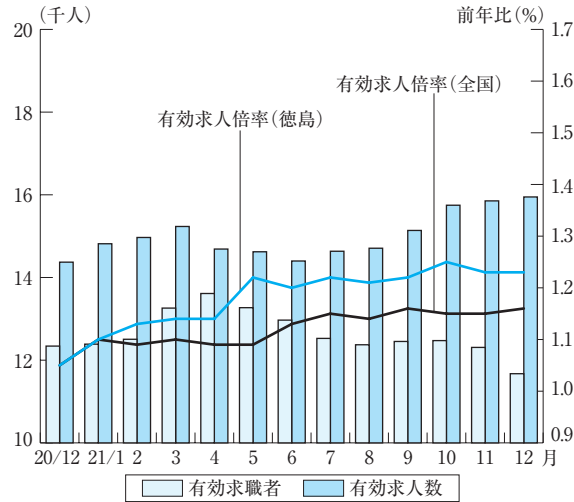


資料：徳島県生コンクリート工業組合

12月の生コン出荷量（徳島県生コンクリート工業組合出荷速報）は61千立方メートル、前年比15.7%減となった。

民需は21千立方メートルで前年比19.3%減、官公需は40千立方メートルで同13.7%減となった。

雇用関連 (求人)



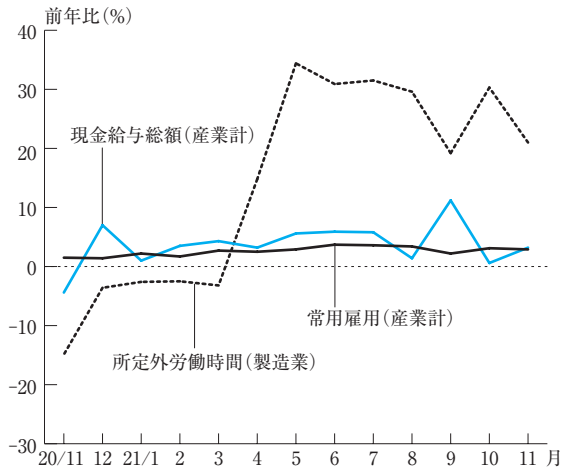
資料：徳島労働局

12月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.23倍で前月比横ばい。原数値は、1.37倍で前年比0.21ポイント上昇。有効求人数は15,948人で前年比11.0%増加、有効求職者数は11,673人で同5.4%減少した。

新規求人数(一般。パートを除く)は3,715人で前年比6.1%増加、パートの新規求人は2,111人で同6.1%増加した。内訳をみると、サービス業や医療・福祉、製造業などで増加し、卸売業・小売業や建設業などで減少している。

なお、12月の雇用保険受給者実人員数は前年比15.0%減少(6か月連続)となった。

雇用関連 (勤労統計)

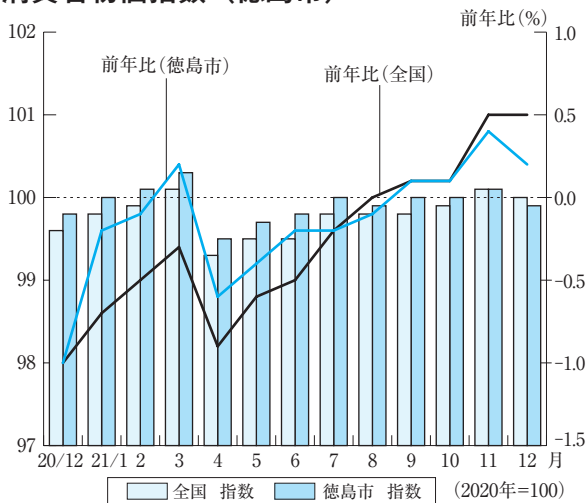


資料：徳島県統計データ課

11月の毎月勤労統計(5人以上の事業所)によれば、常用雇用指数(産業計)は106.3で前年比2.9%上昇、現金給与総額指数(産業計)は88.4で同3.2%上昇、所定外労働時間指数(製造業)は93.2で同21.0%上昇となった。

(指数：2015年=100)

消費者物価指数 (徳島市)



※「生鮮食品を除く総合」の数値をグラフ化

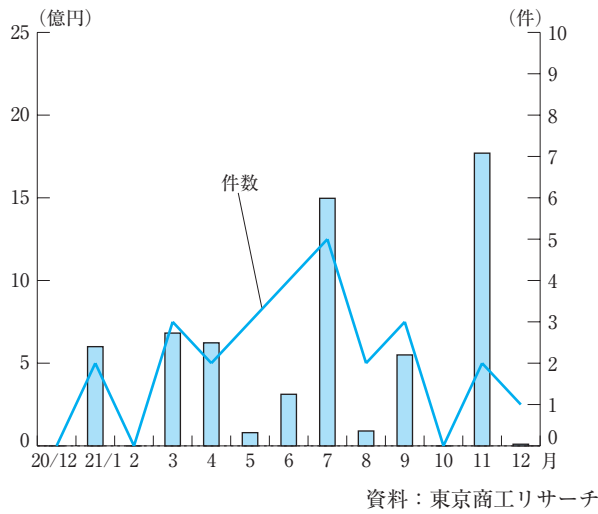
資料：総務省

12月の消費者物価指数は、100.0で前年比0.6%上昇(前月比0.1%低下)、生鮮食品を除く総合は99.9で同0.2%上昇(同0.1%低下)であった。

費目別にみると、前年比低下した費目は、交通・通信(△6.3%)、家具・家事用品(△3.2%)、被服及び履物(△2.2%)。一方、上昇した費目は、光熱・水道(9.1%)、教養娯楽(2.9%)、食料(2.0%)などでの伸びが目立っている。

(指数：2020年=100)

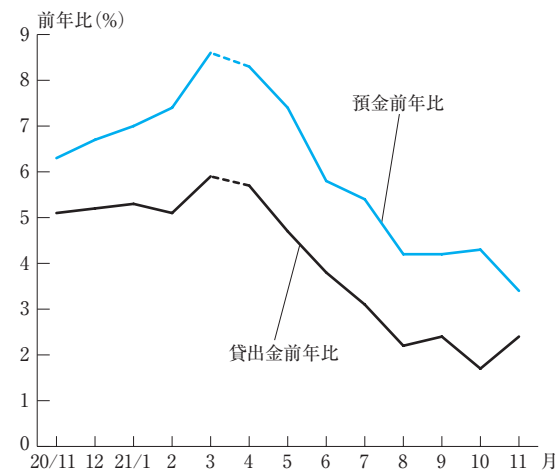
企業倒産



12月の企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）をみると、1件で負債総額は10百万円であった。業種別では、サービス業が1件であった。

帝国データバンクの調査（負債総額1千万円以上、法的整理による倒産）では、1件で負債総額は10百万円であった。

金融



11月の民間金融機関貸出金残高は、日本銀行徳島事務所によると、全体では前年比2.4%増となり、77ヵ月連続で前年を上回った。この間、貸出約定平均金利は、前月比低下した（10月末1.125%→11月末1.122%、国内銀行ベース）。

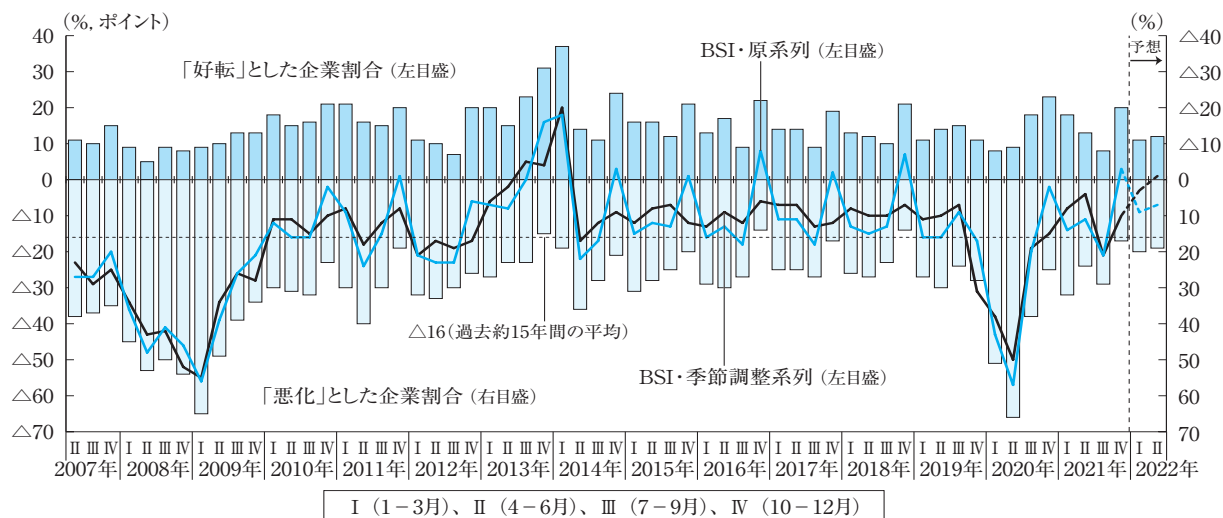
預金については、前年比3.4%増となり、32ヵ月連続で前年を上回った。

※預金、貸出金の対前年増減率について、2021年4月以降は国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額をもとに算出しており、2021年3月以前とは連続しない。

資料：日本銀行

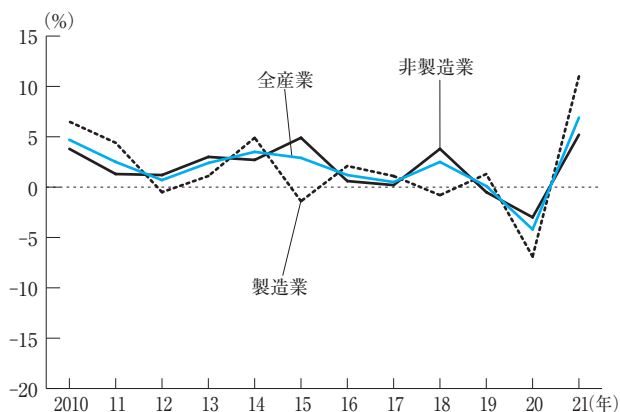


## 業況判断 B S I (徳島経済研究所調査)



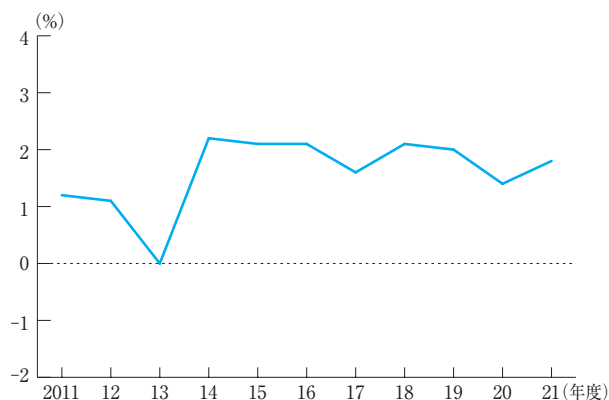
2021年10～12月期(前期→当期:△21→△10)の業況判断 BSI (季節調整値)は改善した。なお、前回調査時の予想(△13)と比べてもやや改善している。業種別でも、製造業(同:△20→△9)、非製造業(同:△22→△10)とともに改善した。先行きの業況判断 BSI は2022年1～3月期予想は△3、続く4～6月期予想は1と、ともに改善する見通し。(詳細は2022年1月の「第148回企業経営動向調査」参照)

## ボーナス支給動向 (同)



県内民間企業の2021年冬季ボーナス支給に関するアンケート調査によれば、平均ボーナス支給額は411,000円で、前年同期の384,600円に比べ支給額+26,400円、増減率+6.9%（前年同調査▲16,900円、▲4.2%）と、2年ぶりに増加に転じた。業種別にみると、製造業は+11.0%、非製造業は+5.3%とそれぞれ増加した。(詳細は2022年2月発行予定の「経済トピックス No.137」参照)

## 賃上げ動向 (同)



県内民間企業の賃上げ動向に関するアンケート調査によると、2021年度の全産業の賃上げ額は+4,900円（前年同調査+3,900円）、賃上げ率は+1.8%（同+1.4%）と、2年連続で1%台にとどまったものの、持ち直しの傾向がみられた。(詳細は2021年8月の「経済トピックス No.136」参照)

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数 2015年=100													
	鉱工業総合		金属製品		はん用・生産用・業務用機械		電気機械		化学		プラスチック製品		パルプ・紙・紙加工品	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
	10000	%	wt.309.7	%	wt.558.7	%	wt.2888.8	%	wt.3681.0	%	wt.247.0	%	wt.516.2	%
2016年	97.8	△ 2.2	105.1	5.1	88.9	△ 11.1	96.4	△ 3.6	97.0	△ 3.0	111.3	11.3	95.7	△ 4.3
2017年	98.4	0.6	88.4	△ 15.9	96.7	8.8	94.4	△ 2.1	101.9	5.1	121.0	8.7	94.3	△ 1.5
2018年	102.0	3.7	100.7	13.9	101.8	5.3	88.8	△ 5.9	111.2	9.1	151.9	25.5	97.1	3.0
2019年	101.3	△ 0.7	104.9	4.2	112.8	10.8	89.1	0.3	109.7	△ 1.3	132.5	△ 12.8	94.0	△ 3.2
2020年	95.1	△ 6.1	82.5	△ 21.4	90.2	△ 20.0	83.5	△ 6.3	110.5	0.7	107.1	△ 19.2	76.0	△ 19.1
2020. 9	95.2	6.2	75.2	△ 12.7	109.5	9.3	81.9	△ 4.7	112.7	33.8	92.9	△ 30.8	72.9	△ 20.0
10	90.8	△ 9.7	60.4	△ 41.6	67.8	△ 47.7	85.9	△ 4.6	99.0	△ 3.1	100.1	△ 29.1	82.0	△ 9.8
11	103.7	7.2	71.6	4.1	203.4	118.1	85.9	△ 2.5	113.1	8.4	113.6	△ 10.8	77.4	△ 16.0
12	98.7	3.8	134.2	62.8	84.0	9.1	86.0	△ 2.6	109.9	11.3	122.0	1.5	76.6	△ 10.9
2021. 1	105.8	9.6	58.2	△ 54.1	101.9	△ 22.1	97.6	17.3	120.7	28.9	136.5	22.0	76.9	△ 13.2
2	91.0	△ 7.6	62.7	△ 21.3	72.2	△ 23.1	90.4	△ 3.5	94.8	△ 10.3	139.3	37.4	77.8	△ 9.2
3	99.1	△ 0.8	111.4	55.0	85.4	16.2	94.2	4.8	117.5	△ 5.5	113.6	△ 0.5	80.7	△ 0.2
4	103.3	1.4	58.9	△ 29.1	74.8	△ 6.9	98.5	7.6	126.0	△ 0.3	121.4	△ 3.0	80.5	0.2
5	109.3	28.8	59.4	△ 35.6	111.2	62.5	100.7	28.8	140.4	33.6	122.3	29.0	75.2	24.0
6	98.5	13.2	59.1	△ 8.4	110.8	115.6	98.4	46.1	103.4	△ 5.8	124.9	11.3	71.5	10.3
7	99.0	8.5	68.4	△ 3.7	120.6	81.4	94.6	17.5	107.6	△ 0.6	104.6	3.5	88.1	10.9
8	105.1	13.1	73.8	7.7	111.1	82.8	100.4	27.6	119.9	2.9	114.7	29.1	69.2	8.4
9	103.2	8.4	87.3	16.0	95.4	△ 12.9	90.5	10.5	124.2	10.2	127.2	37.0	81.1	11.2
10	104.8	14.0	83.0	44.4	91.8	28.1	90.9	3.2	128.4	28.9	100.0	△ 0.7	80.0	△ 4.0
11	103.9	1.4	66.8	△ 11.2	117.6	△ 38.8	89.2	6.4	121.6	8.2	115.4	2.2	80.7	6.0
12														

資料出所 徳島県統計データ課

(注) 鉱工業生産指数は季節調整済。前年比は原指数比較。年度は原指数。

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数						百貨店・スーパー販売額		専門量販店				コンビニエンスストア
	繊維		食料品・飲料・飼料		木材・木製品		販売額		家電大型	ドラッグストア	ホームセンター		
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
	wt.99.3	%	wt.703.4	%	wt.157.8	%	百万円	%	%	%	%	%	%
2016年	102.0	2.0	103.8	3.8	103.8	3.8	74,736	△ 0.1	△ 2.9	3.8	△ 0.4	—	
2017年	96.6	△ 5.3	101.6	△ 2.1	105.7	1.8	78,147	4.6	△ 2.5	3.9	△ 0.6	—	
2018年	86.5	△ 10.5	105.0	3.3	98.2	△ 7.1	81,139	3.8	△ 0.8	4.3	4.2		
2019年	87.6	1.3	104.9	△ 0.1	96.0	△ 2.2	82,076	1.2	0.7	6.4	△ 0.5		
2020年	71.3	△ 18.6	98.7	△ 5.9	81.8	△ 14.8	91,648	△ 0.7	7.5	6.8	11.8		
2020. 9	59.5	△ 30.6	100.8	2.5	77.8	△ 17.6	7,059	△ 11.7	△ 35.9	△ 13.6	△ 7.0	△ 4.0	
10	65.9	△ 20.8	102.6	△ 0.8	80.0	△ 15.0	7,110	△ 4.1	47.5	13.3	22.9	△ 6.8	
11	65.6	△ 21.8	105.9	3.0	81.3	△ 14.3	6,950	△ 13.1	23.9	6.0	9.0	△ 4.5	
12	62.9	△ 29.1	87.4	△ 16.0	79.9	△ 9.3	8,690	△ 10.6	20.7	5.1	12.4	△ 4.1	
2021. 1	69.7	△ 19.2	91.9	△ 15.1	80.0	△ 14.5	7,151	△ 9.9	32.2	4.9	16.0	△ 4.5	
2	63.3	△ 25.1	100.0	△ 3.7	76.1	△ 13.7	6,388	△ 13.6	22.0	△ 9.6	4.7	△ 5.6	
3	67.5	△ 12.3	98.3	△ 11.9	80.3	△ 2.8	6,954	△ 9.7	24.0	△ 1.6	3.2	2.4	
4	63.4	△ 19.3	108.8	14.7	80.4	△ 1.9	6,806	0.1	10.7	△ 5.2	2.6	5.5	
5	75.8	4.7	112.5	27.5	85.5	6.0	7,231	△ 4.1	2.7	△ 1.9	△ 6.1	4.4	
6	73.6	6.3	99.1	12.4	86.4	8.1	6,997	△ 14.6	△ 24.7	△ 4.8	△ 11.4	1.1	
7	74.3	7.6	98.0	0.9	89.5	11.0	7,327	△ 15.2	0.4	1.4	0.5	5.0	
8	72.9	15.4	90.5	△ 5.3	92.4	23.8	7,638	△ 20.7	△ 16.7	△ 3.0	△ 15.6	△ 2.2	
9	78.2	31.5	100.6	△ 0.2	84.7	8.9	6,960	△ 1.4	1.2	2.4	△ 2.7	2.3	
10	70.9	6.4	102.1	△ 2.8	87.6	7.3	7,246	1.9	4.2	5.5	1.6	2.3	
11	71.9	10.9	99.9	△ 3.4	87.9	10.3	7,109	2.3	△ 2.0	2.2	△ 1.4	0.1	
12													

資料出所 徳島県統計データ課 四国経済産業局

(注) 「百貨店・スーパー販売額」の対前年比増減率は、2020年3月から、調査先の見直しに伴いギャップを調整するリンク係数で処理した数値で算出。

摘要 年月	新車登録車数		新車届出車数		新設住宅着工					公共工事保証請負		
	乗用車 台	前年比 %	軽乗用車 台	前年比 %	総数		持家	貸家	総面積 m <sup>2</sup>	件数 件	金額 百万円	前年比 %
					総戸数 戸	前年比 %	前年比 %	前年比 %				
	台	%	台	%	戸	%	%	%	m <sup>2</sup>	件	百万円	%
2016年	15,481	4.6	10,102	△ 11.4	4,506	18.5	7.9	32.4	413,560	3,606	126,296	7.4
2017年	16,292	5.2	10,492	3.9	4,859	7.8	△ 1.8	15.9	427,925	3,551	121,862	△ 3.5
2018年	15,982	△ 1.9	10,914	4.0	4,335	△ 10.8	△ 3.9	△ 17.8	393,645	3,880	115,008	△ 5.6
2019年	16,083	0.6	11,230	2.9	4,122	△ 4.9	5.4	△ 13.8	373,621	3,943	133,076	15.7
2020年	13,990	△ 13.0	9,996	△ 11.0	3,554	△ 13.8	△ 9.8	△ 37.2	350,420	4,171	148,069	11.3
2020. 9	1,363	△ 23.4	1,000	△ 21.8	188	△ 42.9	△ 14.5	△ 87.2	20,658	468	24,412	66.1
10	1,175	43.1	827	21.6	315	△ 3.1	△ 1.1	△ 14.0	30,674	427	11,713	△ 13.3
11	1,181	10.8	812	5.6	298	△ 8.6	10.2	△ 37.4	29,251	410	9,770	30.1
12	1,182	15.4	768	14.1	323	△ 0.9	7.3	△ 58.8	33,296	306	7,472	△ 31.8
2021. 1	1,253	5.0	910	12.9	159	△ 36.7	27.8	△ 97.7	18,223	196	5,704	△ 5.9
2	1,318	2.0	1,078	1.2	231	△ 27.4	△ 21.6	46.2	23,351	201	6,242	△ 3.4
3	1,732	△ 4.0	1,299	△ 0.1	257	△ 33.6	△ 6.9	△ 32.5	25,246	355	13,743	49.2
4	1,067	25.7	849	39.4	223	△ 32.2	△ 19.1	△ 54.0	23,144	518	21,565	△ 14.9
5	885	20.4	673	79.5	236	6.3	42.4	△ 58.0	25,091	216	11,725	105.7
6	1,056	3.0	709	△ 8.8	230	△ 37.0	△ 22.0	△ 20.0	25,010	319	10,390	△ 3.3
7	1,159	△ 6.7	699	△ 25.2	290	△ 16.9	△ 3.4	△ 42.3	28,707	336	11,958	△ 13.6
8	942	△ 0.6	656	△ 9.3	316	51.2	24.5	115.0	30,509	391	12,137	△ 9.4
9	847	△ 37.9	562	△ 43.8	263	39.9	9.2	363.2	25,781	486	21,389	△ 12.4
10	782	△ 33.4	531	△ 35.8	349	10.8	19.3	3.1	34,055	402	11,342	△ 3.2
11	1,077	△ 8.8	763	△ 6.0	287	△ 3.7	△ 11.4	9.2	28,375	259	5,715	△ 41.5
12	1,105	△ 6.5	677	△ 11.8	203	△ 37.2	△ 14.7	△ 73.5	22,944	233	6,390	△ 14.5
資料出所	自動車販売店協会		軽自動車協会		国土交通省					西日本建設保証(株)		

(注) 公共工事保証請負金額は年度。

摘要 年月	消費者物価指数 (総合、徳島市)		家計消費支出(勤労者) (徳島市)		雇用市場						常用雇用指数 (産業計)	
	生鮮食品を 除く総合	前年比 %	消費支出 円	前年比 %	有効求職者数		有効求人数		有効求人倍率		2015年 =100	前年比 %
					人	前年比 %	人	前年比 %	倍	ポイント		
	2020年=100	%	円	%	人	%	人	%	倍	ポイント	=100	%
2016年	98.2	0.0	318,041	2.7	12,033	△ 1.8	16,257	9.7	1.35	0.14	101.0	0.9
2017年	98.7	0.5	296,288	△ 6.8	11,819	△ 1.8	16,634	2.3	1.41	0.06	100.8	△ 0.2
2018年	99.6	1.0	332,595	12.3	11,531	△ 2.4	17,037	2.4	1.48	0.07	102.7	1.9
2019年	100.3	0.6	324,192	△ 2.5	11,745	1.9	17,048	0.1	1.45	△ 0.03	101.3	△ 1.4
2020年	100.0	△ 0.3	309,361	△ 4.6	12,689	8.0	14,063	△ 17.5	1.11	△ 0.34	103.3	2.0
2020. 9	99.9	△ 0.5	287,128	△ 22.8	12,993	11.3	13,812	△ 20.6	1.07	△ 0.43	103.8	2.9
10	99.8	△ 0.6	306,156	9.1	13,315	14.2	14,296	△ 17.1	1.06	△ 0.41	103.1	2.4
11	99.7	△ 0.8	378,537	35.1	12,968	16.1	14,459	△ 13.9	1.07	△ 0.39	103.3	1.5
12	99.8	△ 1.0	364,434	16.7	12,341	16.7	14,371	△ 14.9	1.05	△ 0.44	103.3	1.4
2021. 1	100.0	△ 0.2	412,948	33.5	12,388	11.9	14,816	△ 11.1	1.10	△ 0.31	106.4	2.2
2	100.1	△ 0.1	268,978	△ 4.2	12,506	7.6	14,968	△ 10.0	1.13	△ 0.23	105.4	1.7
3	100.3	0.2	451,737	47.0	13,260	7.8	15,234	△ 7.6	1.14	△ 0.19	104.3	2.7
4	99.5	△ 0.6	359,100	36.6	13,613	5.9	14,688	2.6	1.14	△ 0.03	106.4	2.5
5	99.7	△ 0.4	322,438	19.7	13,270	7.1	14,622	12.0	1.22	0.05	106.4	2.9
6	99.8	△ 0.2	290,643	△ 7.3	12,969	4.4	14,399	12.4	1.20	0.08	106.7	3.7
7	100.0	△ 0.2	334,182	△ 2.3	12,527	0.7	14,635	9.9	1.22	0.10	106.8	3.6
8	99.9	△ 0.1	297,795	2.5	12,373	△ 0.2	14,708	10.6	1.21	0.12	106.7	3.4
9	100.0	0.1	284,921	△ 0.8	12,453	△ 4.2	15,138	9.6	1.22	0.16	106.2	2.2
10	100.0	0.1	335,839	9.7	12,474	△ 6.3	15,748	10.2	1.25	0.19	106.3	3.1
11	100.1	0.4	403,002	6.5	12,309	△ 5.1	15,853	9.6	1.23	0.18	106.3	2.9
12	99.9	0.2			11,673	△ 5.4	15,948	11.0	1.23	0.21		
資料出所	総務省				徳島労働局職業安定課						徳島県統計データ課	

(注) 家計消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の一世帯あたり平均。

(注) 有効求職者数、有効求人数、有効求人倍率は年度平均。

(注) 有効求人倍率は季節調整値、同前年比は原指数による。

(注) 常用雇用は、5人以上の事業所。

摘要 年月	所定外労働時間指数 (製造業)		現金給与総額指数 (産業計)		延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		本州四国連絡 道路交通量		金融 関 連		
	2015年 =100	前年比 %	2015年 =100	前年比 %	千人泊	前年比 %	大鳴門橋 千台	前年比 %	実質預金	貸出金	貸出約定 平均金利
									前年比 %	前年比 %	年利%
2016年	99.0	△ 1.0	100.2	0.2	2,383.1	2.9	9,059	1.3	0.8	1.1	1.498
2017年	105.5	6.6	98.9	△ 1.3	2,298.2	△ 3.6	9,119	0.7	3.1	4.2	1.368
2018年	103.0	△ 2.4	100.1	1.2	2,224.0	△ 3.2	9,173	0.6	△ 0.2	3.4	1.278
2019年	88.1	△ 14.5	99.1	△ 1.0	2,568.6	15.5	9,482	3.4	3.1	3.4	1.202
2020年	73.3	△ 16.8	99.5	0.4	1,466.4	△ 42.9	6,775	△ 28.6	6.7	5.2	1.163
2020. 9	70.9	△ 18.7	83.7	△ 2.8	131.8	△ 36.2	641	△ 17.9	6.1	5.2	1.178
10	66.9	△ 23.8	84.7	2.2	152.1	△ 36.9	655	△ 13.4	6.9	6.1	1.173
11	77.0	△ 14.9	85.7	△ 4.4	164.2	△ 30.5	669	△ 14.9	6.3	5.1	1.171
12	87.2	△ 3.6	179.8	7.0	158.3	△ 14.6	598	△ 24.6	6.7	5.2	1.163
2021. 1	75.7	△ 2.6	87.9	1.0	64.2	△ 58.0	495	△ 36.5	7.0	5.3	1.160
2	78.4	△ 2.5	86.1	3.5	86.7	△ 46.5	478	△ 29.4	7.4	5.1	1.157
3	81.1	△ 3.2	89.2	4.3	142.2	23.7	676	△ 3.7	8.6	5.9	1.150
4	89.2	14.8	89.0	3.2	117.0	147.9	542	30.8	8.3	5.7	1.145
5	89.9	34.4	88.4	5.6	100.7	211.2	499	42.2	7.4	4.7	1.140
6	83.1	30.9	131.0	5.9	96.3	40.8	512	△ 2.2	5.8	3.8	1.136
7	81.8	31.5	131.1	5.8	157.1	28.2	660	8.9	5.4	3.1	1.132
8	85.8	29.6	88.4	1.4	157.0	△ 1.8	669	0.2	4.2	2.2	1.129
9	83.8	19.2	93.1	11.2	111.2	△ 15.7	558	△ 12.9	4.2	2.4	1.128
10	87.2	30.3	85.2	0.6	154.7	1.7	671	2.4	4.3	1.7	1.125
11	93.2	21.0	88.4	3.2			702	4.8	3.4	2.4	1.122
12							733	22.6			
資料出所	徳島県統計データ課				国土交通省		本州四国連絡高速道路		日本銀行		

- (注) 所定外労働時間、現金給与総額は、5人以上の事業所。
- (注) 延べ宿泊者数は、2019.12までは確定値、2020.1以降は第2次速報値。
- (注) 本州四国連絡道路交通量は年度。
- (注) 実質預金(資金化していない手形、小切手等を差引いたもの)・貸出金残高の2021年4月以降の計数は、国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額。
- (注) 実質預金、貸出金残高及び貸出約定平均金利は、年・月末。
- (注) 貸出約定平均金利は、県内に本店を置く地域銀行および信用金庫の全店舗を対象とした貸出約定平均金利を集計したもの。2020年1月の徳島大正銀行の発足に伴い、徳島県の2020年1月以降の計数は、2019年12月以前とは連続しない。

摘要 年月	手形交換状況						企業倒産			信用保証協会代位弁済		
	手形交換高			不渡手形			件数	金額	前年比	件数	金額	前年比
	枚数	金額	前年比	枚数	金額	前年比						
	千枚	百万円	%	枚	百万円	%	件	百万円	%	件	百万円	%
2016年	333	342,429	△ 7.1	163	92	△ 41.0	32	4,972	△ 55.2	212	1,685	△ 3.8
2017年	307	309,479	△ 9.6	193	143	56.0	34	5,789	16.4	231	2,293	36.1
2018年	281	287,748	△ 7.0	129	120	△ 16.2	33	4,491	△ 22.4	185	1,493	△ 34.9
2019年	262	271,435	△ 5.7	256	341	183.8	43	6,402	42.6	232	1,996	33.7
2020年	228	246,065	△ 9.3	239	322	△ 5.7	50	10,953	71.1	235	2,212	10.8
2020. 9	18	19,631	△ 28.9	4	15	△ 36.2	5	391	△ 26.9	6	32	△ 39.3
10	15	13,679	△ 35.7	1	5	△ 80.5	2	730	461.5	19	126	32.7
11	21	22,831	64.9	24	59	802.4	3	900	97.8	19	252	96.9
12	16	14,645	△ 33.3	3	3	△ 94.9	0	0	△ 100.0	12	60	3.2
2021. 1	17	17,486	△ 34.3	13	20	△ 64.6	2	600	4.0	1	2	△ 99.1
2	16	17,357	9.2	16	17	10.3	0	0	△ 100.0	6	27	△ 84.6
3	23	24,652	△ 10.1	18	15	△ 61.1	3	682	△ 77.7	0	0	△ 100.0
4	17	19,242	△ 13.2	0	0	△ 100.0	2	623	159.6	18	190	△ 58.4
5	17	18,967	26.8	0	0	△ 100.0	3	80	△ 94.1	1	24	△ 94.6
6	17	19,142	△ 29.5	0	0	△ 100.0	4	312	△ 88.7	14	65	△ 88.7
7	14	14,035	△ 33.4	8	5	△ 73.6	5	1,497	251.4	9	86	△ 23.2
8	20	23,267	16.3	4	3	△ 84.5	2	90	△ 50.0	20	339	181.2
9	16	17,817	△ 9.2	2	1	△ 90.1	3	550	40.7	10	128	301.0
10	13	12,445	△ 9.0	3	2	△ 68.9	0	0	△ 100.0	22	291	131.2
11	19	22,354	△ 2.1	1	0	△ 99.8	2	1,770	96.7	13	70	△ 72.2
12	15	14,597	△ 0.3	0	0	△ 100.0	1	10	—	11	194	223.2
資料出所	徳島県銀行協会						東京商工リサーチ			徳島県信用保証協会		

(注) 保証協会代位弁済は年度。